

# コクガン

*Branta bernicla* (Linnaeus)

カモ目カモ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

個体数が少なく、越冬地である内湾、浅海域も限られている。

## 形態

全長56～61cm。雌雄同色。全体的に黒い。黒色の頸に黒色の混じった白色の三日月斑があり、背と腹は黒褐色。脇腹は黒褐色と白色の横縞がある。下腹と下尾筒は白い。嘴と足は黒色。

## 国内分布

冬鳥として主に東北、北海道に渡来する。アマモ場のある浅海、内湾に生息する。

## 県内分布

過去、七尾西湾で毎年のように越冬していたが、最近は渡来が減っている。現在は金沢市から志賀町にかけての海岸に少数が渡来しており、他に片野鴨池、犀川下流、珠洲市などでも記録がある。

## 生態

日中は岸から遠く離れた海上などで休息していることが多く、干潮時や夜間に岸近くで採餌する。主に植物を食べ、岩礁に付着する海藻類を好んで食べる。特にアマモを好む。冬期は群で生活することが多い。

## 生息地の条件

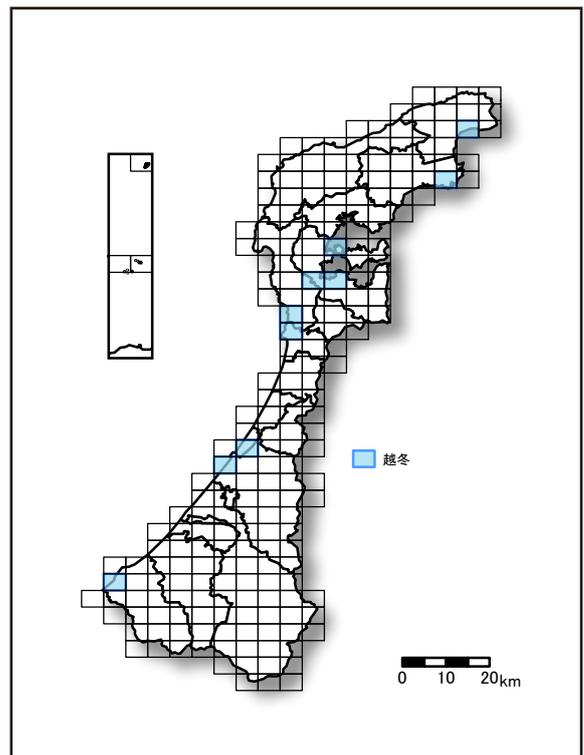
波静かな内湾で、岩礁地帯があり、海藻類を落ち着いて採ることができるような場所を必要とする。特にアマモの藻場が残されていることが重要である。

## 生存の危機

越冬地の内湾、海岸における漁業など人間活動。非常に警戒心が強く、ハンターによる影響も大きい。  
(A)

## 特記事項

国指定天然記念物。



県内の分布